

保健所における母子保健事業

1. 家庭訪問指導状況

(表37)

種別		保健所	総	北	中	中	南	宮	八
			数	部	部	央	部	古	重
				保	保	保	保	保	山
				健	健	健	健	健	保
				所	所	所	所	所	健
				所	所	所	所	所	所
妊産婦	実人員	330	23	123	100	79	4	1	
	延人員	396	41	144	105	95	6	5	
妊娠中毒症	実人員	5	-	1	2	1	1	-	
	延人員	5	-	1	2	1	1	-	
新生児 (未熟児を除く)	実人員	22	-	6	2	5	3	6	
	延人員	25	-	8	3	5	3	6	
未熟児	実人員	357	31	125	101	73	6	21	
	延人員	476	60	159	116	98	6	37	
乳児 (新生児・未熟児を除く)	実人員	39	5	8	2	19	-	5	
	延人員	44	6	9	4	20	-	5	
幼児	実人員	28	4	8	3	5	7	1	
	延人員	55	9	11	5	11	17	2	
計	実人員	781	63	271	210	182	21	34	
	延人員	1001	116	332	235	230	33	55	

資料:平成17年度保健師活動実績

2. 先天代謝異常検査等実施状況

(表38)

年度	先天代謝異常検査										クレチン症検査						先天性副腎過形成症検査						神経芽細胞腫検査			
	事業開始年	S52					S55					H元年						S59								
		出生数	検査件数 (実人員)	実施率 (%)	再検査数	患者数	検査実数	実施率	再検査数	患者数	検査実数	実施率	再検査数	患者数	検査実数	再検査数	患者数	(実)検査人数	再検査数	陽性	患者数					
H1	18,111	18,822	103.9	265	フェニルケトン尿症 ヒオキシン血症 ガラクトース血症 3	18,807	103.8	223	3	18,807	103.8	111	0	11,100	114	3	...									
2	17,088	17,994	105.3	235	ガラクトース血症 1	17,992	105.3	389	3	17,992	105.3	235	3	10,955	86	1	...									
3	17,637	18,446	104.6	404	フェニルケトン尿症 1	18,681	105.9	413	5	18,446	104.6	77	0	10,925	84	1	1									
4	17,421	18,454	105.9	40	フェニルケトン尿症 1	18,414	105.7	324	4	18,414	105.7	18	0	11,400	52	4	2									
5	17,154	18,309	106.7	31	ガラクトース血症 4	18,309	106.7	294	1	18,309	106.7	20	1	11,230	58	3	1									
6	17,377	18,369	105.7	38	フェニルケトン尿症 ガラクトース血症 4	18,369	105.7	359	3	18,369	105.7	16	1	11,379	34	3	1									
7	16,751	17,504	104.5	19	0	17,504	104.5	365	9	17,504	104.5	34	3	11,725	75	3	2									
8	17,064	18,004	105.5	16	0	18,004	105.5	335	7	18,004	105.5	35	1	11,895	209	1	1									
9	16,614	17,313	104.2	18	ガラクトース血症 1	17,313	104.2	321	11	17,313	104.2	39	1	11,990	195	2	2									
10	16,928	17,683	104.5	25	0	17,683	104.5	380	14	17,683	104.5	32	6	11,805	315	6	4									
11	16,680	17,609	105.6	24	0	17,609	105.6	342	9	17,609	105.6	44	0	11,925	418	17	5									
12	16,773	17,576	104.79	43	ガラクトース血症 1	17,802	106.13	269	6	17,587	104.85	54	2	11,525	548	11	0									
13	17,169	17,670	102.92	35	0	17,670	102.92	420	9	17,670	102.92	81	0	12,300	550	16	0									
14	16,571	17,160	103.55	21	ガラクトース血症 1	17,160	103.55	324	6	17,160	103.55	111	1	11,811	245	9	5									
15	16,326	17,031	104.32	61	ガラクトース血症 2	17,257	105.7	287	15	17,070	104.56	100	6	9,214	355	8	5									
16	16,362	17,077	104.4	53	フェニルケトン ホモシチン尿症	17,077	104.4	242	6	17,077	104.4	25	2													
17	16,147	16,721	103.6	54	ガラクトース 2	16,721	103.6	331	9	16,721	103.6	36	0													

休止

3.妊娠中毒症等療養援護費支給認定状況

* 妊娠中毒症等療養援護費

妊娠中毒症等にかかり7日以上入院した妊産婦に対し、所得階層に応じて医療費を公費で負担する申請は各保健所で行う

(表39)

年度	支給件数	入院延日数	疾 病 分 類		
			妊 娠 中 毒 症	糖 尿 病	妊娠中毒症その他合併症
平成3	4	132	1	3	-
4	11	180	11	-	-
5	8	126	4	2	2
6	7	110	7	-	-
7	8	152	8	-	-
8	13	221	11	1	1
9	20	318	17	2	1
10	20	335	20	-	-
11	7	111	4	1	2
12	12	177	12	-	-
13	10	158	6	2	2
14	9	134	5	1	3
15	7	104	6	-	1
16	8	142	5	1	2
17	12	184	7	5	0

4.平成17年度保健所別妊娠中毒症等療養援護費支給状況

(表40)

項目 保健所	支給件数	世帯階層区分				疾 病 名		
		A	B	C	D	妊娠中毒症	糖尿病	その他合併症
北部保健所	0							
中部保健所	2		2				2	
中央保健所	1				1	1		
南部保健所	9		5	3	1	6	3	
宮古保健所	0							
八重山保健所	0							
計	12	0	7	3	2	7	5	0

世帯階層区分 A:生活保護世帯

B:市町村民税非課税世帯

C:所得税非課税世帯

D:所得税課税世帯の所得税年額30,000円以下の世帯

未熟児養育医療

出生体重が2000g以下の赤ちゃん、又は生活力が特に薄弱なため入院を必要とする未熟児に対して、指定医療機関における医療費を公費で負担する制度で所得に応じて、一部自己負担がある。申請は、各保健所にて行う。

5. 養育医療受診券保健所別交付状況

(表41)

年度 保健所別	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
総数	562	481	519	508	531	494	446	467	495	469	491	423	399	462	405
北部	43	31	49	32	46	43	29	30	39	45	50	43	29	38	31
中部	182	170	162	155	166	157	184	174	179	188	196	174	160	178	146
中央	111	102	114	110	105	96	73	92	126	110	128	93	105	121	117
南部	168	143	137	154	162	152	124	129	109	72	83	73	73	90	71
宮古	27	13	20	32	22	23	18	20	19	23	18	20	12	14	22
八重山	31	22	37	25	30	23	18	22	23	31	16	20	20	21	18

6. 養育医療受診券体重別交付状況

(表42)

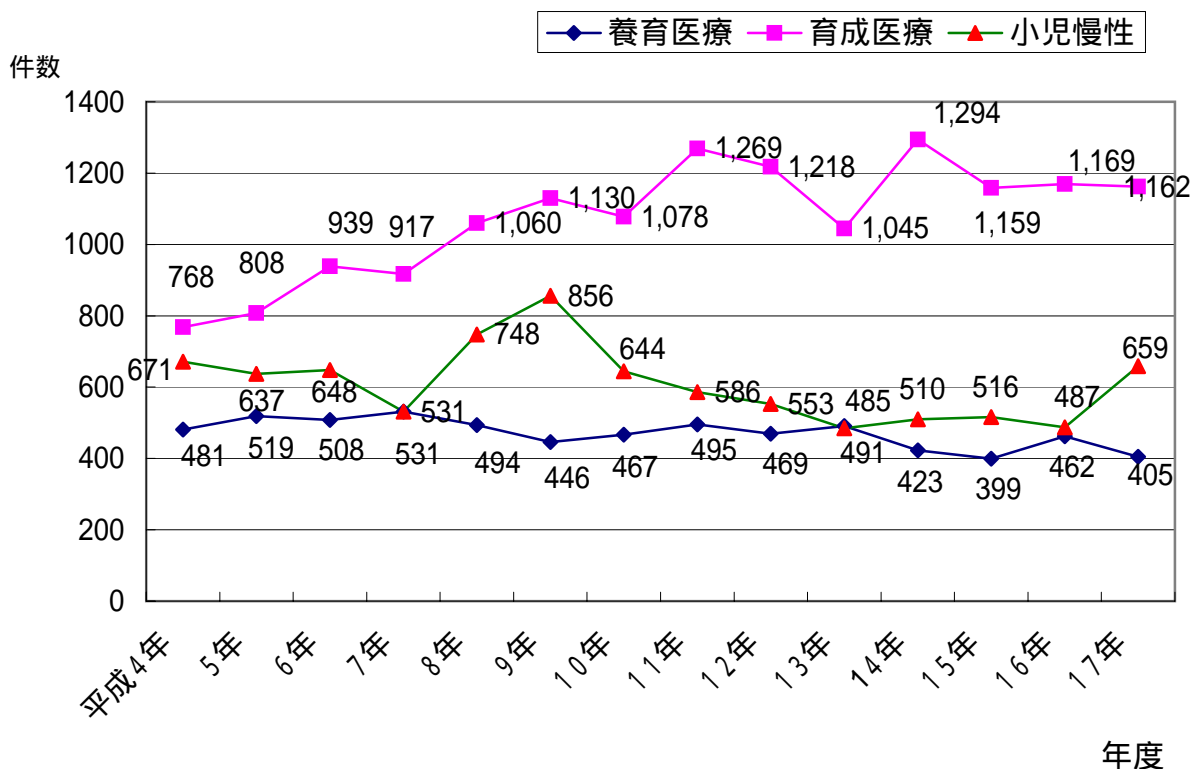
年度 体重別	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
総数	562	481	519	508	531	497	446	467	495	469	491	423	399	462	405
1,000g以下	59	47	49	46	76	58	56	68	54	58	81	46	59	66	53
1,001~1,500g	109	82	98	90	117	101	100	106	123	112	108	113	96	115	120
1,501~2,000g	202	188	194	183	176	219	205	216	245	227	243	211	205	235	196
2,001~2,500g	109	101	96	87	100	74	58	52	56	60	46	38	34	40	31
2,501g以上	83	63	82	102	62	45	27	25	17	12	13	15	5	6	5

7. 養育医療給付状況

(表43)

年度	実人員	延件数	延日数
平成元年	594	1,275	22,532
2年	609	1,302	21,386
3年	588	1,272	21,783
4年	557	1,223	20,699
5年	518	1,180	19,945
6年	526	1,111	18,976
7年	546	1,258	23,218
8年	529	1,173	21,597
9年	499	1,175	22,671
10年	488	1,143	22,343
11年	515	1,217	22,979
12年	504	1,144	21,467
13年	529	1,279	23,887
14年	438	1,134	21,304
15年	410	1,033	19,442
16年	469	1,125	21,223
17年	424	1,177	21,943

8. 医療券交付（新規）の年次推移（図14）



育成医療

身体に障害のある18歳未満の児童に対する治療費の公費負担制度で、比較的短期間に治療できる障害者に対して、指定医療機関において必要な医療を給付する。

所得に応じ一部自己負担があり、申請は、各保健所で行う。

障害区分： 肢体不自由 視覚障害 聴覚・平衡機能障害 音声・言語・咀嚼機能障害
内臓障害（心臓・内臓等） 免疫機能障害

9. 育成医療受診券交付状況(年度別)

(表44)

障害別	年度														
	平成4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	
計	768	808	939	917	1,060	1,130	1,078	1,269	1,218	1,045	1,294	1,301	1,161	1,162	
肢体不自由	130	130	145	122	176	182	138	167	151	123	182	206	173	153	
視覚障害	26	24	52	28	36	38	61	78	87	74	62	70	71	118	
聴覚平衡機能障害	28	21	26	37	62	57	47	35	47	41	82	79	73	54	
音声言語機能障害	104	97	101	137	146	189	180	195	190	179	176	172	177	170	
内臓障害	480 (84)	536 (97)	615 (80)	593 (87)	640 (86)	664 (87)	652 (89)	794 (107)	743 (100)	628 (110)	792 (108)	774 (131)	667 (125)	667 (115)	

()は心疾患で再掲

平成8年度以降は、申請件数が1,000件以上で平成17年度は、平成16年度より62件の減となっている。申請件数の中では、内臓障害が666件で全体の約60%を占めている。

10. 育成医療受診券保健所別交付状況

(表45)

障害別 保健所名	計	肢体不自由	視覚障害	聴覚平衡機能障害	音声言語障害	内臓障害		
						心臓障害	腎臓障害	その他
計	1,162	153	118	54	170	115	12	540
北部福祉保健所	88	12	11	8	12	11	2	32
中部福祉保健所	412	68	42	12	60	42	2	186
中央保健所	371	43	38	17	51	33	3	186
南部福祉保健所	230	25	22	11	37	22	2	111
宮古福祉保健所	26	2	1	5	3	5	3	7
八重山福祉保健所	35	3	4	1	7	2	-	18

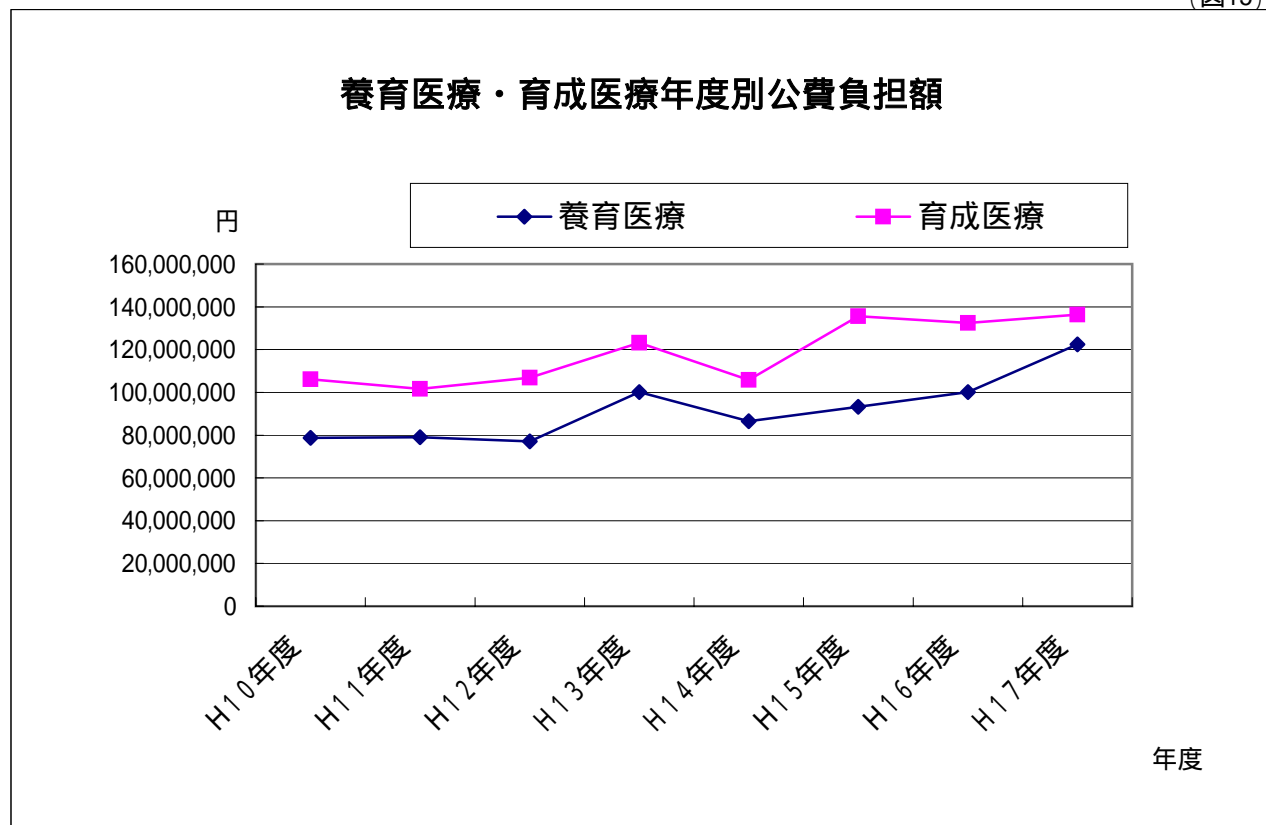
11. 育成医療給付状況

(表46)

対象疾患名	実人員(人)			延件数(件)			延日数(日)		
	計	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来
計	1,409	1,163	246	3,538	2,933	605	19,113	18,070	1,043
肢体不自由	201	162	39	546	478	68	4,789	4,445	344
視覚障害	124	109	15	294	258	36	1,005	960	45
聴覚障害平衡機能障害	63	53	10	179	156	23	904	861	43
音声言語機能障害	229	132	97	707	402	305	2,448	2,060	388
心臓障害	146	135	11	445	424	21	3,300	3,248	52
腎臓障害	21	15	6	125	90	35	608	566	42
その他の内臓障害	625	557	68	1,242	1,125	117	6,059	5,930	129

12. 養育医療・育成医療年度別公費負担額の推移

(図15)



13. 小児慢性特定疾患治療研究事業医療受給券新規交付状況 (実人員)

(表47)

対象疾患名	年 度												
	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
総数	637	648	522	748	856	644	586	553	485	510	516	487	659
悪性新生物	84	84	61	77	85	93	59	54	51	55	53	64	53
慢性腎疾患	73	53	57	76	82	80	74	60	60	55	62	42	74
ぜんそく	80	68	90	117	141	86	86	58	29	30	31	30	78
慢性心疾患	132	102	94	122	128	86	77	109	81	77	75	72	156
内分泌疾患	151 (3)	203	110 (3)	171 (12)	191 (12)	165 (21)	156 (23)	151 (16)	137 (15)	140 (17)	174 (17)	179	158 (18)
膠原病	14	32	29	62	67	35	40	27	35	39	37	18	45
糖尿病	17	13	12	19	28	23	21	24	25	31	32	22	30
先天性代謝異常	20	29	19	30	46	22	17	13	20	26	11	20	20
血友病等 血液疾患	45	31	28	51	57	35	46	41	34	44	32	35	17
神経・筋疾患	21	33	22	23	31	19	10	16	13	13	9	5	22
慢性消化器疾患													6

* ()はクレチン症で再掲

14. 保健所別小児慢性特定疾患医療受給者証新規交付状況

(表48)

対象疾患名 保健所名	計	悪 性 新 生 物	慢 性 腎 疾 患	慢 性 呼 吸 器 疾 患	慢 性 心 疾 患	内 分 泌 疾 患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 友 病 等 血 液 疾 患	神 經 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患
計	653	53	74	78	156	158	45	30	20	17	22	6
北部保健所	44	1	2	5	13	10	4	5	-	2	2	-
中部保健所	248	18	35	42	59	51	14	12	6	5	6	4
中央保健所	197	20	18	21	45	53	12	7	8	6	7	1
南部保健所	128	11	16	7	33	35	10	3	4	2	7	1
宮古保健所	16	2	2	2	2	3	1	2	1	1	-	-
八重山保健所	20	1	1	1	4	6	4	1	1	1	-	-

15 . 小児慢性特定疾患医療給付状況

(表49)

対 象 疾 患 名		実人員 (人)	延件数 (件)
計		1,907	19,534
悪 性 新 生 物	入 院	106	1,479
	通 院	175	1,127
慢 性 腎 疾 患	入 院	49	711
	通 院	54	667
慢 性 呼 吸 器 疾 患	入 院	58	591
	通 院	23	262
慢 性 心 疾 患	入 院	108	1,239
	通 院	64	632
内 分 泌 疾 患	入 院	25	376
	通 院	828	7,987
(再掲) 成長ホルモン分泌 不全性低身長症	入 院	(7)	(131)
	通 院	(415)	(4367)
膠 原 病	入 院	43	250
	通 院	24	233
糖 尿 病	入 院	34	606
	通 院	83	1,128
先 天 性 代 謝 異 常	入 院	25	368
	通 院	51	460
血 友 病 等 血 液 ・ 免 疫 疾 患	入 院	27	320
	通 院	82	622
神 経 ・ 筋 疾 患	入 院	22	158
	通 院	1	11
慢 性 消 化 器 疾 患	入 院	15	194
	通 院	10	113